



北郷幹夫 議員

駅西側再開発

北郷 広野駅舎を含む駅西側地区の再開発を計画している町は、JR東日本と協定を結び、老朽化が進む駅舎の再整備、町民や有識者による検討委員会を設置すると、新聞報道がありました。そこで、検討委員会の設置を含め、現在の推進状況はどのようになっていますか。また、計画はどのように考えていますか。

現在の進捗状況および計画は

町長／検討会設置し整備に取り組み



図書室脇に設置中の回収ボックス

リサイクル

北郷 町では、古紙類収集や、古着のリサイクルボックス設置等、資源の有効活用を図り、国では、使用済み携帯電話、パソコン等を回収し、鉄や銅、金や銀などを取り出す、再資源化の事業を展開していますが、小型家電の回収に向けた考えはありますか。

小型家電回収に向けた考えは

町長／今後協議をしていく

町長 小型家電リサイクル法に基づく、廃棄物処理や有効利用について、今後協議をしていきます。なお、東京2020大会で使用するメダルに、使用済み小型家電の金属から製作する取り組みに賛同し、役場一階図書室脇に回収ボックスを設置しています。

空き家対策

増加に歯止めを

町長／空き家バンク設置等検討していく

北郷 空き家が全国的に増加し、景観、防犯、防火対策が深刻になってきていますが、①実態調査は実施していますか。②支援策として、解体補助金制度を制定する考えはありますか。③所有者等による適正管理の推進、利活用促進などの対策を立て、空き家の増加に歯止めをかけるべきではありませんか。

町長

町長 ①空き家バンクの創設に向け対応を検討していきます。②管理不全が著しい所有者に助言や指導などをを行い、解体を促す補助制度の制定に向け検討していきます。③空き家を所有する上でのリスクや責務などの知識の啓発を図り、相談窓口や空き家バンクの設置等に向け検討していきます。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成30年6月定例会 ●一般質問

北郷 幹夫 議員

集約して活用を図るべき

各課の制度を1冊のパンフレットに集約することで、内容を理解し活用しやすくなるのではありませんか。

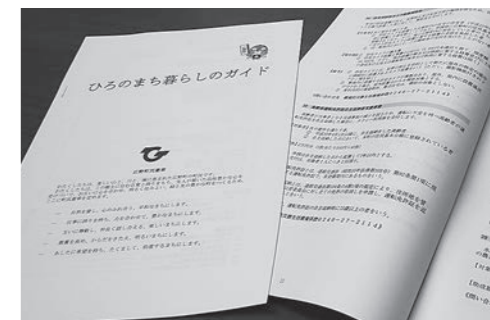
パンフレットを作成・配布します

各種制度を1冊に取りまとめたパンフレットを作成し、各世帯に配布するようにします。

「ひろのまち暮らしのガイド」完成

9月に、各種助成金、補助金、手当などの制度をまとめた「ひろのまち暮らしのガイド」が完成し配布されました。

また、町のホームページにも、制度や手続きなどが掲載されています。



一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いたですものです。

一般質問席（広野町議会議場）